

平成 21 年 11 月 9 日

各 位

日 本 機 械 輸 出 組 合  
国 際 電 子 商 取 引 円 滑 化 委 員 会  
委 員 長 福 本 正 憲

## 2009 「米国 10+2 ルール セミナー」 の開催について

来年 1 月の本格導入を前にしたスムーズな導入へのアプローチ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

既にご承知のように、米国国土安全保障省 税関・国境取締局(CBP)の新たな事前申告ルールである“10+2ルール”が、来年1月26日から完全実施となり、残すところ2ヶ月余りとなりました。

組合員各位に置かれましては、対応準備を急がれていることと拝察いたします。

当組合ではこのほど、米国国土安全保障省 税関・国境取締局(米国CBP)のセキュア・フレイト・イニシアティブ担当ディレクターとして、“10+2ルール”の責任者を務めるリチャード・ディヌーチ氏の来日が急遽決定したとの報を受けたことから、急遽同氏を講師に迎えセミナーを開催することといたしました。

リチャード・ディヌーチ氏は、“10+2ルール”の他、2012年に導入が予定されている“100%スキャン法”など、米国政府の重要なサプライチェーン・セキュリティ・プログラムの責任者として指揮を取っており、現在でもAmerican Shipper等、米国の業界紙でも同氏のコメントがたびたび取り上げられております。

10+2ルールは米国の輸入者、船社等が申告主体であり、来年1月26日の完全施行日までは、罰則が課せられないものの、本ルールは輸出入全体のプロセス、データシステムの見直しへと輸出者への波及が予想されることから、当該ルールへの対応にかかる問題解決の場にして頂きたいと考えております。

詳細は別添ご案内のとおりとなりますが、多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

## 2009 「米国 10+2 ルール セミナー」のご案内

- 日時: 2009年11月18日(水) 14:00~17:00  
(13:30 から受付開始とします。)
- 場所: 機械振興会館 ホール  
東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 地下2階  
(添付の地図も併せてご参照下さい。)
- 講師: リチャード・ディヌーチ氏  
米国 国土安全保障省 税関・国境取締局(CBP)  
Director, Secure Freight Initiative Office of Field Operation

### ■ 議題(仮題):

- ・”10+2 ルール“の概要
- ・現時点で問題となっている課題および対応について
- ・”10+2 ルール“の実施状況および今後の予定
- ・質疑応答

なお、本セミナーは”10+2 ルール“の概要をある程度理解頂いている方を主対象としています。

また、”10+2 ルールの概要“は日本機械輸出組合 事務局からの説明となります。

### ■ 参加費: 無料 (組合員限定とさせていただきます)

### ■ 定員 :150名

定員になり次第、締切りといたします。一社複数名でお申込み頂いても結構です。

会場には多少余裕がありますが、定員を大幅に上回る応募があり、複数名で応募されている場合、人数の調整をお願いすることがありますので、予めご承知置きください。

■ 申込方法:

参加ご希望の方は、以下の申込みアドレスから必要事項をご記入の上、送信してください。申込期限は11月13日(金)ですが、定員になり次第、受付終了といたします。

(お申込みの流れ)

- ① 当組合ホームページに必要事項を入力の上、11/13(金)までにお申込下さい

アクセス先: <http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

↓

- ② ご登録されたメールアドレスに当組合から受付確認メールが届きますので、ご確認下さい。

\* お申込後、キャンセルされる場合は、11/16(月)までをお願いします。

**本セミナーに関するお問合せ**

日本機械輸出組合 部会・貿易業務グループ

電話: 03 (3431) 9800

Email: [bukai@jmcti.or.jp](mailto:bukai@jmcti.or.jp)

## 会場へのアクセス方法



東京メトロ日比谷線	【神谷町駅】	徒歩 6分
都営大江戸線	【赤羽橋駅】	徒歩 6分
都営三田線	【御成門駅】	徒歩 10分
都営大江戸線・浅草線	【大門駅】	徒歩 15分
JR	【浜松町駅】	徒歩 15分